



2009年12月16日

各 位

東京都品川区南大井六丁目 25 番 3 号

日本通信株式会社

代表取締役社長 三田 聖二

(コード番号：9424)

問合せ先 常務取締役 CFO 福田 尚久

電話 03-5767-9100 (代表)

### 日本通信、3G を使った IP 電話機能をふるさとケータイ事業のスマートフォンに搭載

日本通信株式会社（以下、「日本通信」という）は、徳島県三好市のふるさとケータイ事業に MVNE として参画し、スマートフォン向けモバイル IP フォン用基幹ソフトウェア、3G ネットワーク及びサービス運営支援等を開始しましたのでお知らせいたします。

三好市は、高齢化社会の中で、独居老人や昼間一人暮らしといった高齢者世帯が急速に増えており、地勢状の問題から公共交通サービスや医療などが不十分にあるといった状況にあります。このことへの対応策の一つとして、昼夜を問わず、いつでも相談や緊急の連絡ができる通報・相談サービスが固定電話網で運営されています。今般、徳島県三好市では、総務省から受託して実施するふるさとケータイのモデル事業において、このサービスと地域 MVNO が提供する通信サービスの連携を促し、地域の事業会社が MVNO 端末(スマートフォン)を用いた、高齢者や要介護者の方に向けたコンシェルジュとして、24 時間 365 日いつでも・どこでも「相談になれる・頼れる」「Life Support Call (ライフ・サポート・コール) サービス」が 2009 年 12 月 15 日より開始されました。

三好市がふるさとケータイ事業で用いる MVNO 端末は、Windows Mobile が搭載されたスマートフォンが使用され、モバイル IP フォン用基幹ソフトウェアの搭載とオリジナルユーザーインターフェースを開発すること等によって、Life Support Call サービスを中心としたふるさとケータイのための専用端末になっています。Life Support といった面では、従来より、固定電話網を使用した同様のサービスが存在しますが、携帯電話網および MVNO 端末の活用によって、利用者は、屋内と同様に屋外においても、同様の操作性で同じサービスが受けられるようになります。

MVNO 端末の待受画面には「緊急」「相談」「IP 電話」の 3 つのボタンが用意されています。「緊急」および「相談」のボタンは、押すだけで 24 時間 365 日いつでも、センター側の地域コンシェルジュ（オペレータ）に電話をして、状況に合ったサービスが受けられます。「IP 電話」のボタンは、携帯電話と同様に任意の番号に電話をかけることができます。

センターの地域コンシェルジュ側では、発信者の電話番号に加え、GPS 情報による発信位置を参照することができると共に、過去の対応記録や緊急連絡先（例えば親族や協力員）などがパソコンに表示

され、利用者からの「緊急」「相談」の通報にきめ細かく対応します。たとえば、三好市に点在する集落では、家からバス停まで片道 20 分かかると珍しくなく、最寄りのバス停の時刻を知りたいというちょっとした相談ごとから、あるいは、急な病気などになった場合、救急車を呼ぶことのためにたいがいがあり、救急車を呼んだほうがいいかどうかの相談まで、救命はもちろんですが、自治体と地域の協力員が一緒になって、高齢者の方の日常生活を支援していきます。

MVNO 端末画面

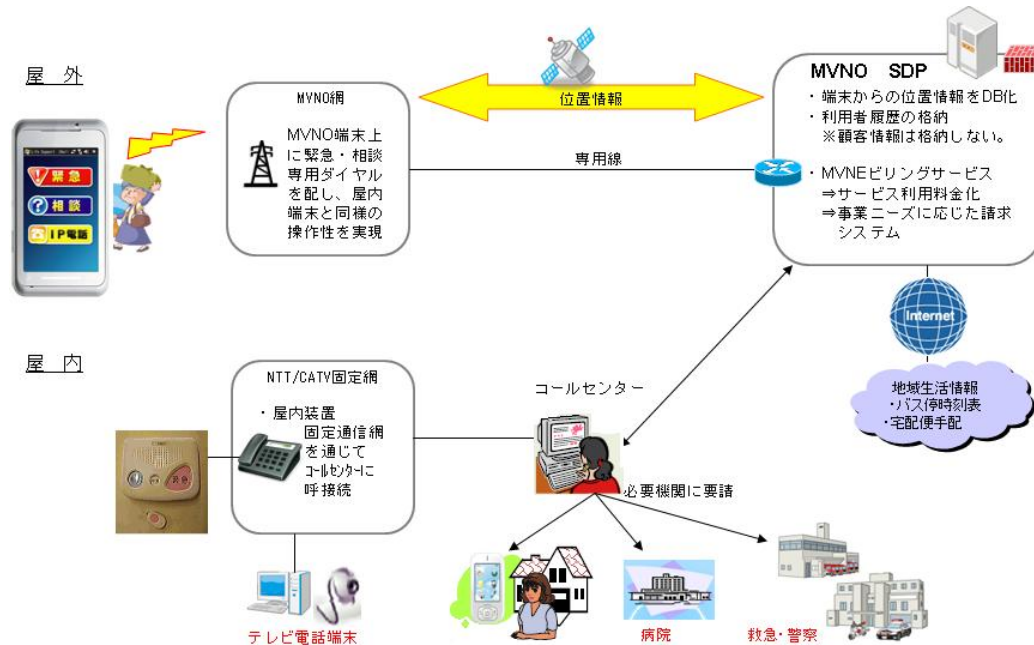


センターの地域コンシェルジュ側の PC 画面



※「緊急」「相談」に加え、「IP 電話」のボタンが用意され任意の番号に電話をかけることができます。

Life Support Call サービスの概念図



※セキュリティ対策については秘匿性確保の為、説明回避

SDP: Service Delivery Platformの略

以上

## ■日本通信株式会社 会社概要

社名： 日本通信株式会社（大証ヘラクレス市場：9424）

代表者： 三田 聖二（代表取締役社長）

設立： 1996年5月24日

事業内容： ●MVNOのパイオニアとして、MVNEおよびMVNO事業を展開  
●インフィニティケアの名称で法人向けデータ通信サービスを End to End で提供  
●bモバイルの名称でインターネット接続商品を提供  
●通信電池のコンセプトで機器組み込み型通信サービスを提供  
●MVNO向けに、モバイル・ネットワーク、技術、ノウハウ等を提供

\*インフィニティケア、bモバイル及び通信電池は日本通信株式会社の登録商標です。文中の社名、商品名は、各社の商標または登録商標です。